

【JPrOS 通信 No. 267】 2017. 6. 15 第 2 回医用マススペクトル学会東部会のご案内

★★★ 日本プロテオーム学会 学会通信第 267 号 ★★★

2017. 6. 15

【日本プロテオーム学会通信】は、日本プロテオーム学会会員の皆様に配信しています。【アドレス変更/配信中止】【ご質問・お問合せ】【掲載希望】は、日本プロテオーム学会事務局 (info@jhupo.org) をお願いいたします。

■■■ 第 2 回医用マススペクトル学会東部会のご案内 ■■■

日本プロテオーム学会員の皆様

北里大学理学部附属疾患プロテオミクスセンターの小寺先生より、第 2 回医用マススペクトル学会東部会のご案内が届きましたので以下にお知らせいたします。

本メールにポスターを添付いたします。
興味をお持ちの方に転送いただければ幸いです。

よろしくお願いいたします。

日本プロテオーム学会事務局

第 2 回日本医用マススペクトル学会東部会

支部長:野村 文夫 先生(千葉大学)
当番世話人:小寺 義男 先生(北里大学)
会期:平成 29 年 7 月 1 日(土) 9:30~16:30
会場:サーモフィッシャーサイエンティフィック株式会社(会議室 3)
定 員 : 30 名
参加費 : 3000 円(当日支払い・学生無料)

第 1 部(講義)

9:30 開会の挨拶
9:35-9:55 はじめに ー血液を対象としたプロテオーム解析・ペプチドーム解析についてー
小寺義男 先生(北里大学理学部附属疾患プロテオミクスセンター)
9:55-10:25 LC-MS の基礎

窪田雅之 先生(サーモフィッシャーサイエンティフィック株式会社)

10:25-10:55 LC-MS を用いた定量解析
佐藤守 先生(千葉大学医学部附属病院マススペクトロメトリー検査診断学寄附研究部門)

10:55-11:35 特別講演「ペプチドホルモン・バイオマーカー測定の臨床的問題点と医用質量分析への期待」
七里眞義 先生(北里大学医学部内分泌代謝内科学)

～ランチョンセミナー・株式会社スクラム～

小寺義男 先生(北里大学理学部附属疾患プロテオミクスセンター)
「様々な技術を組み合わせた血液ペプチドミクス –疾患関連ペプチドの探索と定量分析–」

第2部(実習)「血中ブラジキニンの定量解析」

13:00～ 試料調製とLC-MS(SRM)による定量分析

16:00～ 最終総合討論(質疑応答)

参加申し込みは6/24までにメールにて:fukuda_yayoi@office.chiba-u.jp

※件名を「第2回東部会参加申し込み」としてください

※定員(30名)になり次第締め切り

東日本支部ホームページ:<http://biomedmseastjapan.web.fc2.com/>